

平成 20 年度「地域発 元気づくり支援金」 活用事業を表彰します(第 2 回発表)

長野県は、地域づくりを実践される皆様の多彩な取り組みを、地域発 元気づくり支援金で支援しています。

平成 20 年度に地域発 元気づくり支援金により実施された事業の中から、魅力あふれる地域の元気づくりに特に貢献した 10 事業を表彰します。

今回は前回 10 月 2 日発表後、10 月 22 日までに表彰事業及び表彰式等の日程が決定した 4 事業について紹介いたします。残り 2 事業については別途公表いたします。

1 表彰事業及び表彰式

表彰事業及び事業実施団体	表彰式及び事例発表会
■化石燃料ゼロハウス「風の学舎」を拠点とした温暖化防止推進および地域活性化事業 NPO 法人いいだ自然エネルギーネット山法師 (飯田市)	平成 21 年 11 月 18 日(水) 13:30~16:00 県飯田合同庁舎 3 階講堂 (飯田市)
■木曾丸ごと夢づくり活動 NPO 法人木曾ユネスコ協会 (塩尻市)	平成 21 年 11 月 6 日(金) 10:00~12:00 県木曾合同庁舎 401・402 会議室 (木曾町)
■風穴の里づくり事業 松本市安曇稲核町会 (松本市)	平成 21 年 10 月 28 日(水) 13:00~15:00 県松本合同庁舎 2 階講堂 (松本市)
■六斎市復活プロジェクト事業 飯山市本町商店街協同組合 (飯山市)	平成 21 年 10 月 24 日(土) 13:15~16:00 斑尾高原ホテル (飯山市) ※事例発表会のみ

2 事業の内容 別紙「地域発 元気づくり支援金 表彰事業一覧表」をご覧ください。

3 表彰事業の選定

平成 20 年度に公共的団体 (NPO や地域づくり団体など) が実施した事業の中から、魅力あふれる地域の元気づくりに特に貢献したと認められる事業を、県下 10 地域毎に知事表彰を 1 事業、地方事務所長表彰を数事業選定します。

選定にあたって、各地域に設置されている「地域発 元気づくり支援金地域選定委員会」から御意見をいただきました。

4 地域発 元気づくり大賞

表彰を受けた事業の中から、「地域発 元気づくり大賞」を数事業選定して表彰します。事業の選定及び表彰の詳細は、別途お知らせします。

5 その他

(1) 表彰式に併せて事業の発表会を行います。

(2) お問い合わせ先

(表彰全般) 総務部市町村課地域振興係

(表彰式及び発表会) 下伊那、木曾、松本、北信の各地方事務所地域政策課企画振興係

総務部市町村課地域振興係
 (課長)春日 良太 (担当)相田 貞晃
 電話: 026-235-7139 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 2131
 FAX: 026-232-2557
 E-mail: s-shinko@pref.nagano.jp

地域発 元気づくり支援金 表彰団体一覧表（10月22日発表分）

別紙

地域	事業区分	ソフト・ハード	事業名	事業実施団体	事業の概要	事業費（千円）		選定のポイント
							うち支援金額	
下伊那	環境保全・景観形成	ソフト・ハード	化石燃料ゼロハウス「風の学舎」を拠点とした温暖化防止推進および地域活性化事業	NPO法人 いいだ自然エネルギーネット山法師（やまぼうし）（飯田市）	化石燃料ゼロを標榜し、環境セミナーや体験学習の拠点として設置した「風の学舎（かぜのまなびや）」において、スローライフを実践する体験メニューの中に「炭焼き」を導入するとともに、環境セミナーを開講し、循環型社会の形成と環境保護意識の醸成を目指す。	634	394	化石燃料ゼロを切り口とした温暖化防止活動は、セミナーから体験学習、キャンドルナイトの実践に至るまで多岐にわたり、圏域全体を先導する取り組みは高く評価できるとともに、他へのモデル性も高いものと認められる。 また、今後においても地域全体に及ぼす波及効果にも期待が大きい。
木曾	地域協働の推進	ソフト	木曾丸ごと夢づくり活動	NPO法人 木曾ユネスコ協会（塩尻市）	若い世代に夢を与えるとともに、木曾地域の一体化・活性化を図るため、御嶽山の史跡巡りの仕組みを作り上げるほか、木曾11宿をつなぐアイスキャンドルイベント、御嶽山の山道整備、植林等を行う。	6,124	5,886	御嶽山周辺に点在する史跡やそれにつわる史実・伝承を掘り起こし、「史跡巡り」という仕組みを作り上げてインセンティブを高めたほか、御嶽山の山道整備に力を注ぐなど、観光資源の開発や木曾のイメージアップに寄与した。
松本	産業振興、雇用拡大に関する事業（特色ある観光地づくり）	ハード	風穴の里づくり事業	松本市安曇稲核町会（松本市）	かつて、天然冷蔵庫（通年で5度前後）として重宝された「風穴」を改修し、体験施設として活用しながら地域の産業文化遺産として後世へ残すことを目指す。 また、味噌、漬物、清酒等の地域特産品の熟成保存に利用し、付加価値を高めた商品開発を図りながら特色のある観光スポットとして誘客増を図る。	11,015	5,740	風穴の里づくり事業の拠点となる風穴体験設備の整備により、既存の周辺設備と連携し新たな誘客が期待できる。 味噌、清酒、ワイン等の熟成保存と商品開発（伝統野菜「稲核菜」の増産、商品化）により農地の荒廃化を防ぐことができ、地域産業の活性化が見込まれる。
北信	産業振興、雇用拡大に関する事業（商業の振興）	ソフト・ハード	六斎市復活プロジェクト事業	飯山市本町商店街協同組合（飯山市）	市街地における食料品スーパーの閉店が相次いだことから、19年度は空き地にテントを設置し、月3回の「六斎市」を開催したところ、住民や出店者である農業者から好評を博した。 本町の賑わい創出の拠点とすべく、地域の高齢者世帯を中心に販売者と触れ合いながら買い物ができる場の提供を図る。	3,572	2,374	六斎市は20年度は46事業者が参加、6月から12月までに通算34回実施され、1回当たり来場者も19年度対比約1.5倍に増加した。 街なかで気軽に買い物ができる場として広く市民に定着し、飯山市の新幹線アクションプランに位置づけられたほか、青年会議所によるPRや法政大学のゼミによるワークショップ開催など官、民、学の連携もスタートするなど、活動が拡大している。